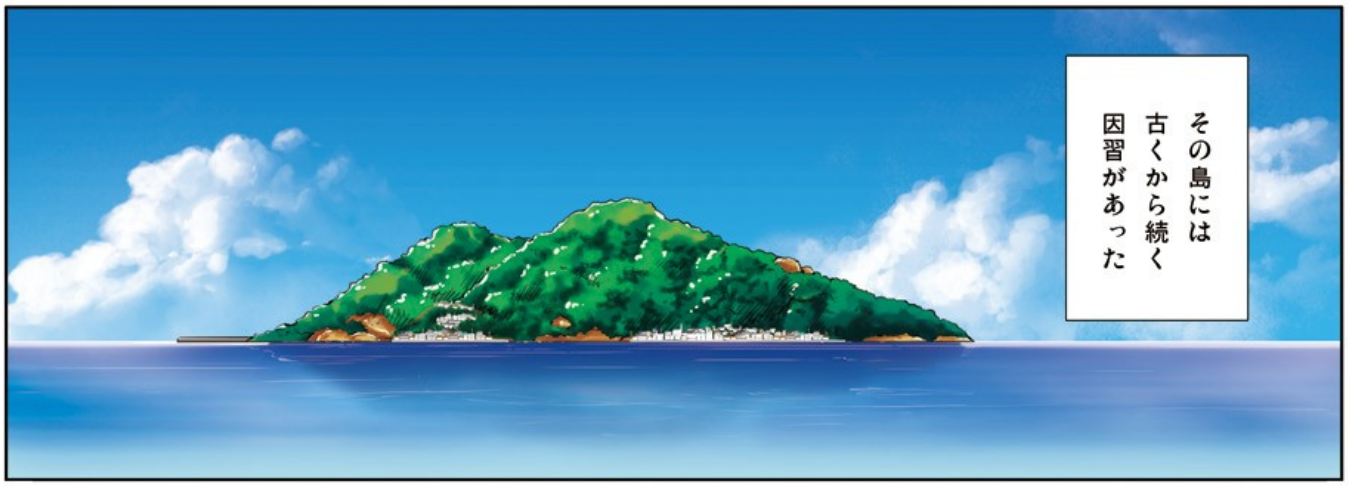
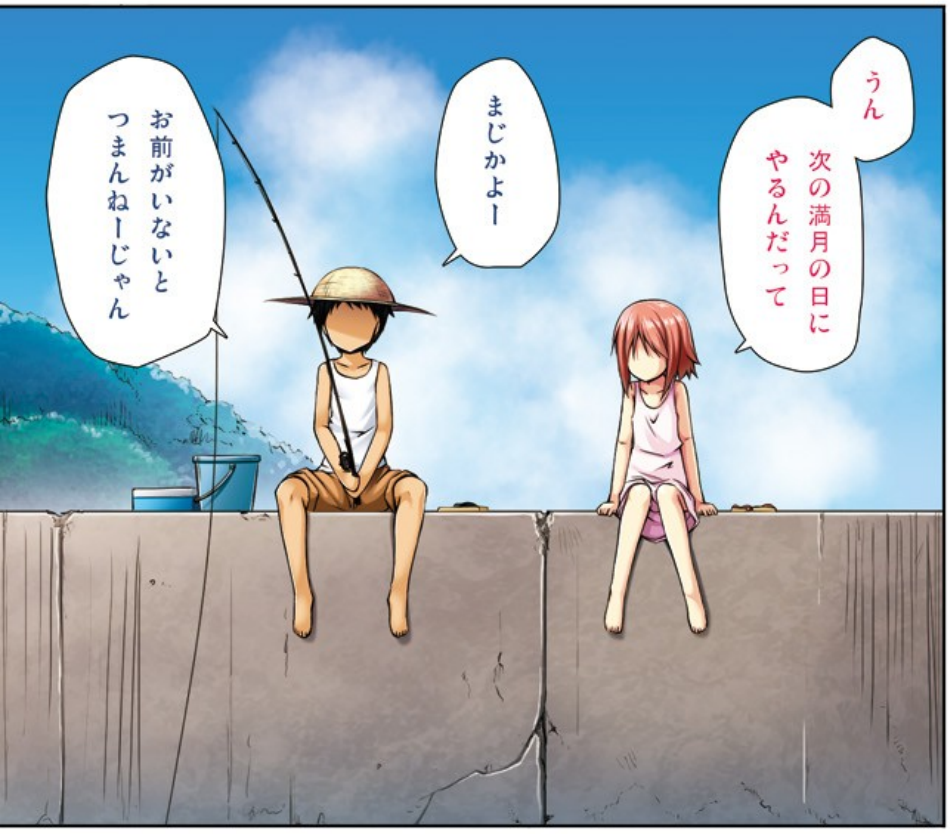
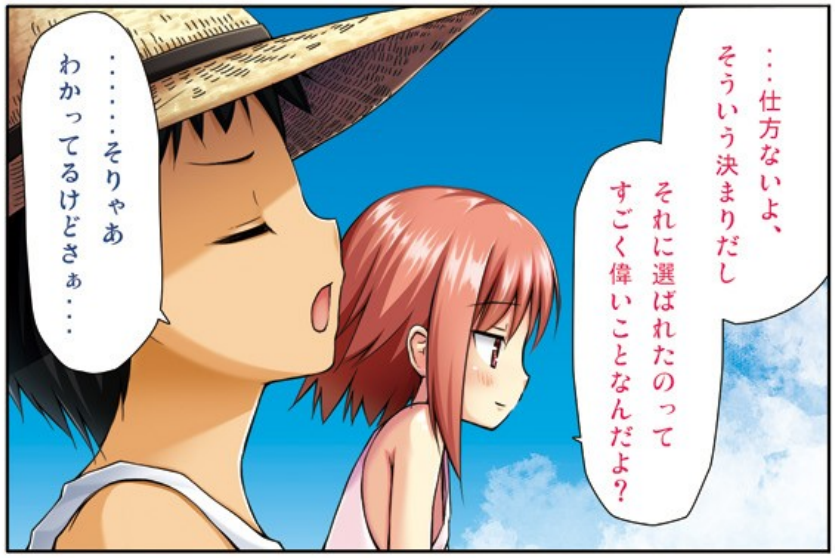
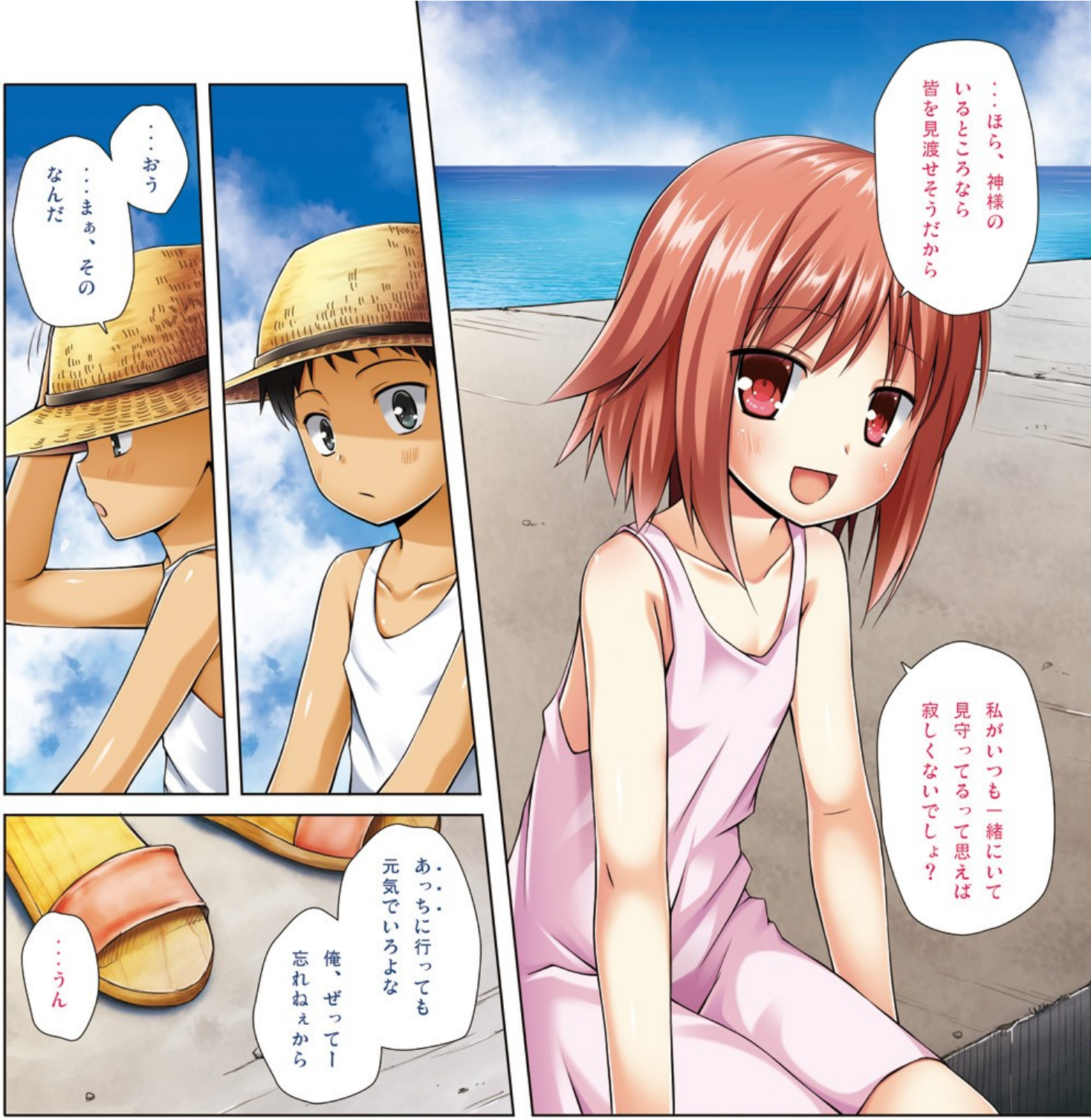
霧神島
総彩色版
成人向


その島には
古くから続く
因習があった

ぇえっ!?
今度の神納の儀、
雫が選ばれたのか!?


うん
次の満月の日に
やるんだって
まじかよー
お前がいないと
つまんねーじゃん


…仕方ないよ、
そういう決まりだし
それに選ばれたのって
すごく偉いことなんだよ?
……そりゃあ
わかってるけどさぁ…

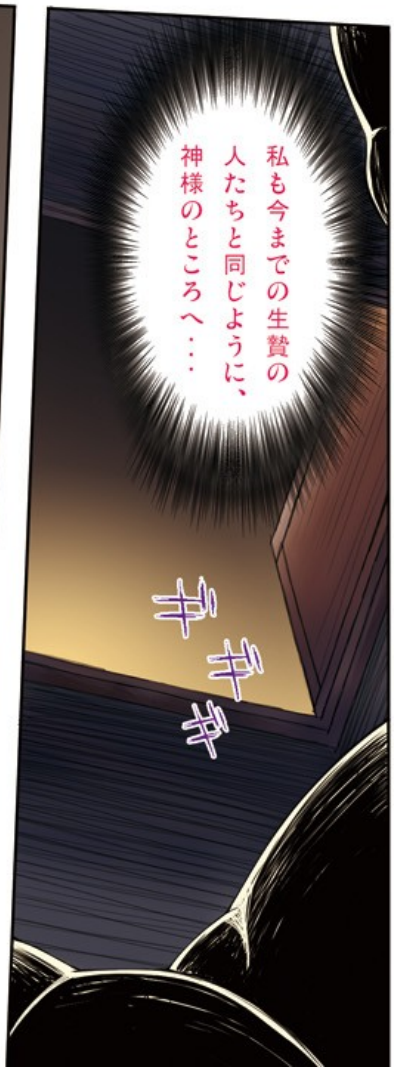

…ほら、神様のいるところなら皆を見渡せそうだから
私がいつも一緒にいて見守ってるって思えば寂しくないでしょ？
…おう
…まぁ、そのなんだ
あっちに行っても元気でいろよな
俺、ぜってー忘れねぇから
…うん

その昔、島に謎の瘴気が発生し、島民は病に冒され多数の死者が出たという
島の宮司は島民に忘れられた山に住まう霧の神の怒りだと言った
島民が宮司に従い、島の娘を一人選び神の生贄に捧げると瘴気はぴたりと止んだ

島民は宮司に感謝し、
言いつけ通り五年に一度
生贄を捧げる儀式を続けた
霧神島
また、神を畏れ敬い
その存在を忘れないため
その島は「霧神島（きりがみしま）」と
名付けられた
現在も「神納の儀」と
呼ばれる生贄の儀式は
島民にとっては当然のこと
として執り行われている
しかしその儀式は
神聖なものとされ、
殆どの島民は儀式の内容を
知らされていない ――――

……
此の奥が霧神様に捧げられる祭壇じゃ
此処に入らば
お前の魂は常世へと誘われ
現世とは永遠の別れと成る
準備は良いな？
……

生贄は神様の世界に連れて行かれる…
それが島の皆の幸せにつながるって聞いてきた…


私も今までの生贄の人たちと同じように、神様のところへ…
ギギギ

ドン

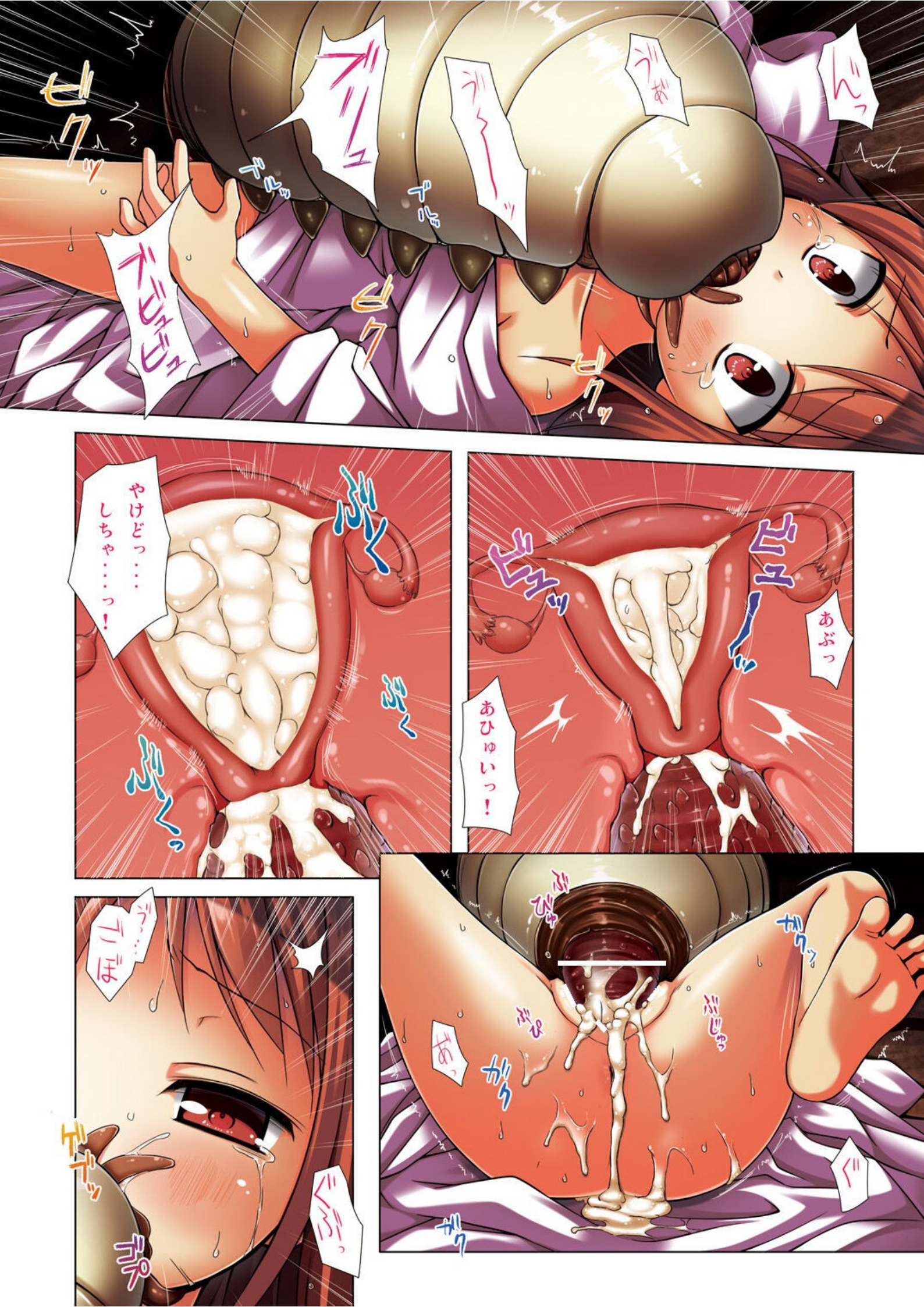
きゃあああぁっ！
どちゃっ
え・・・
――ッ
なん・・・
・・・・・・

ひ…
きゃあぁあっ!!
ばっ…
ばっ
ばけものっ…!!
うぞ
うぞ
うぞ
化物とは何と不敬な…
ひっ…
たすけてっ!
いや
いやあ あっ
こないでっ
こないでぇ!!
其れが此の島で崇められて居る霧神様じゃと云うに…
ぃーッ!!
ズリ
ギリ
あ
なっ…!?
ジワ
ジワ
かっ…
からだ…
しびっ…
れ…

触手の微細な毒針に因るものじゃ
やだっ
ずるる…
この蟲は先ず其れで獲物の抵抗力を奪う
にゅぐ
生贄は皆、最初に其れを施され――
ずず
ずず
ぶちっ
ぶちっ
ぶっ…た
ぐちゅ
ぐぷぷぷぷ
「神」を孕むのじゃ
ビクッ
ビクッ
いたいっ
あっ
あ
あ
やっ
いやああ!!!

うっあ
あぐ
ゾクッ
ゾクゾク
ひっ
ビク
いたいっ
いたいいっ！
ぐぶっ
ぐちゅっ
ぐち
ビクッ
ゴリュ
いやっ
おなかにっ・・・
すちゅ
すちゅっ
きもち・・・
わるいっ・・・！
すりゅ
っぁ
うえっ
くるっひ・・・
なんっ・・・れ
こんなっ・・・！
元気にまぐわいよる
活きの良い苗床で
蟲達も喜んで居る様
じゃのう

理由とな？
くるっ…しっ…
カク
あ
ひぃ
生贄が其れを知る必要など無い
ぬちゅ
ぬちゅ
カク
お前は只管に子作りに励めば良い
グリュ
グリュ
ずちゅ
グリュ
ずちゅ
おっ…ごぅ
ビク
ずるるる
にゅぐ
う～っ
～～!!
バタ
バタ
ぶしゅっ


ビクッ
ブリュ
ブルッ
ブルッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ぶっ
ぶぁ
ぶーぶ
やけどっ・・・
しちゃ・・・っ！
ぶく
ぶく
ぶくっ
ビュッ
ビュッ
あぶっ
あひゅいっ！
ぶぴゅ
ぶぴ
ぶぴゅっ
ガクッ
ガク
ガク
ぐ
ぐぶっ
ゴポ
ゲボッ
ゴポ

かふっ…
あ…
…うむ、良い様じゃの
ほれ、さっさと閉じるんじゃ
明るい儘じゃと蟲達の気が散ってしまうわい
あ…やだっ…
ギギギギ
待って…
待っ…
ガゴン

もぞ…
ビクッ
ゲホッ
ゲホ
オエッ
ひっ……
ず
ず
ず
ず…

いやっ
いやぁぁ！
こないでっ！
もうっ…
無理っ……！
ぁ
ぁ
ぁぁぁぁ!!

二十日後――

…足元に
お気をつけ下さい
滑り易くなって
おります
うむ

既に波が始まって
おるようです
準備は整って
いるものかと…

む？
…おぉ、
仲睦まじいのう

もぞ
もぞ
もぞ

食事を与えられて
居る最中じゃったか
あ…
えっ…

確り拵えて居るようじゃの
良い良い
ケフッ…
ハーッ
ハーッ
だして…
ここ…から…出して…ください…
……て
む？

・・・未だ正気を保って居ったか
然し其れは出来ぬ
お前は生贄として捧げられた
最早死人として扱われて居るのじゃ

出る事が叶うのは贄の役目を終えた時の器の肉体のみ・・・
其の魂が此処から出る事は許されぬ

っ・・・やだ・・・こんなの・・・

こんなこと知ってたら・・・生贄になんて・・・

我々が代々続けて来た儀式を愚弄するか
此の島は此れに護られて居るのじゃぞ
ドッ
ドッ
!!

ぉぐっ
ぁ

っ・・・あ
うっぐ・・・！
たすけてっ・・・
どくん
どくん
どくん
くるっ・・・
ひっ・・・
たすっ・・・
け・・・
プシッ

信仰する神の母に
成るのじゃ、此程の
至福は無かろう
いたぃ
いたぃ
あぁ
さぁ産み落とせ、
霧神様を！
もぅ
やだぁぁぁ
あぁ～ッ

ひっぎ！
でるっ・・・
でっ・・・
やっぁあ！
ズリュ
ズリュ
ズリュッ
ミチ
ミチ
ミチ

ぉ、が
ぁんぁぁぁぁぁ!!!
ビク
むりゅっ
むりゅ
むりゅ
ぶじゅっ
ビクッ
ビクッ
うまれっ
ぉ
キィ
キィ
おぉ、元気なややこじゃ
嵩も申し分無い

ほぅれ見てみぃ、
お前が産んだ蟲子じゃぞ

ひ……

キー

ギチ

キー

ギチ

ッ…

何とも可愛らしい
産声じゃて

キィー

キィ

う…あ？
なに…これ…
つながってる…？

うそっ…
これ…私の
赤ちゃん……？

そうとも、この緒が
お前の血を分けた証じゃ

さぁ、
胎盤を引き抜いたら
次の種付けじゃぞ

蟲が吐き与える餌や
一物の棘から出る汁は
お前の排卵の数や頻度を
高める働きをする

何せ異形のまぐわい、
中々に孕まぬ故じゃ

お前の胎は今も
蟲の苗床として、

生贄は其の若き卵を
全て霧神様に捧げ

最も適した物へと
作り変えられて
居る

繁殖の節を終える迄の
凡そ十ヶ月の間、
蟲子を産み続けるのじゃ

ぶりゅー

お前達、生贄と云う人柱が在って此の島の平穏は保たれて居る

ドクン…

ドクン…

ぶじゅ

ごぽ

其れが此処「霧神島」と云う処じゃ

あっちに行っても元気でいろよな

俺、ぜってー忘れねぇから

一度に数匹産み落とす体に成る頃には完全に正気を失い、現世の全てを忘れ悦楽の虜と成って居る

其の魂は神に因り常世へと導かれるのじゃ…